



令和7年（2025年）2月17日

社会福祉法人清流

さつきの家

施設長 小川裕子

「さつきの家」だより

（2・3月）

2月に入ったとたんに、雪でしたね。やっぱり五月が丘は寒かったです。そして今年の節分は日曜日でした。鬼は来なかった「さつきの家」。でも、来てもらった方が良かったのかな？大人の施設での行事をどんな風にとらえていこうか、と、職員みんなで思案し、今年は暦通りに過ごしてみよう！と、あえてスルーしましたが…。移り行く季節をどんな風に取り込んでいくか、これからもしっかりと考えていきたいです。

～大人になるということは…～

大人になるということは、どんな事なのでしょう。身体が成熟している。性的欲求が強くなる。異性が気になる。ガマンが出来るようになる。挨拶がきちんと出来る。感謝が出来る。働くことが出来る。人に優しいことばをかけられる。おやみに泣かない。自分が使った食器は片付け洗える。布団が敷ける。大便の後始末が出来る。身なりを整えられる…etc…。アセスメントを実施しながら、本人を真ん中にして一緒に考え合っています。一人ひとり発達段階は違うから、デキルには、大きな差はあります。だからこそ、自分の過去と今と未来をきちんと見つめていくことが大切なんだろうな、と思います。

子ども時代のツケが、今、大人になって困っていることにつながっているように思います。でも、気づいた時がチャンスです。毎日通ってこれる「さつきの家」では、やり直しを日々積み重ねることが出来ていると思います。トイレの大便のあとにウォシュレットが使えるようになった！オシッコが特殊便器を使ったらデキルようになった！歯みがきの奥歯磨きが上手になってる！布団を自分で敷けるようになった！柔らかな表情でその場に居れるようになった！言葉が優しくなった♡自分の目標があると、それを積み重ねていけるのですね。自分でやった！と思えるから、振り返りをしてみると、仲間はみんないい顔して答えてくれています。

逆に積み重ねてきた「ステキな事」があることも確認しあえます。地域の中に知り合いがいっぱいいること。仲間と出かけることが出来ること。さつきの家以外の「第3の場」（家庭・職場・趣味仲間）を持ってる人は豊かだな、と。みんなで本物の大人になっていきましょう。人間、一生勉強です。支援者も一緒に人間性に磨きをかけていきたいと思います。これからもどうぞよろしく！

<お知らせ>

- 2月1日から、梶山^{かじやま めい}芽衣さんが、「さつきの家」に仲間入りしました。あおぞらのみんなと過ごしていきます。「可部つちくれの家」と、「さつきの家」を繋ぐ存在になってくれるだろうと期待しています。「PCWは、私の身体の一部なのよ！」と、きちんと自己主張してくれる潔い女性です。「さつきの家」で共に過ごしてくださいね。みなさん、どうぞよろしくお願いします。

※「さつきの家だより」は、地域みなさまに理解していただきたいという願いを持って、定期的に発信していきます。ご意見等聞かせていただけると幸いです。

連絡先：社会福祉法人清流「さつきの家」 082-942-4778（電話）
082-942-4779（FAX）
satsuki-himawari@galaxy.ocn.ne.jp（メール）